

もっと安心農産物 船橋のオクラ栽培暦

JAIちかわ船橋地区もっと安心農産物生産グループ

1. 土作り

完熟堆肥を使用する。(3,000kg/10a) 堆肥の補助資材としてアツミン(40kg~80kg)を使用する。

2. 施肥 土壌診断にもとづく施肥量の遵守(化成肥料由来の窒素成分量10.5kg/10a以内)

	肥料名	保証成分(%)	施肥量
基肥	有機アグレット	6-7-3(有機態N6)	200kg/10a
	苦土重焼燐	0-35-0	40kg/10a
	苦土セルカ2号	(カキ殻100%の有機石灰)	60kg/10a
追肥	①野菜追肥専用	18-4-12	60kg/10a(20kg×3回)
	②化成肥料888	8-8-8	120kg/10a(40kg×3回)

※ 追肥は、①、②のいずれかを使用する。

1. 防除 農薬使用成分回数は、6回までです。下記の防除暦薬剤から選択する。

(エスマルクDF・粘着くんは、化学合成農薬に含まれません。薬剤名後の()は化学合成農薬の成分回数を示す。)

月	管理作業	病害虫の発生推移	薬剤名	希釈倍数 処理量	対象病害虫	備考 (耕種的防除の実施等)
5月上	播種		ダイアジノン粒剤5(1)	6kg/10a 収穫開始30日前	ネキリムシ	播種は、晩霜の心配がない 5月10日頃を目安に行う。 <栽培品種> アーリーファイブ グリーンソード
中						
下						
6月上	追肥	↑ アブラムシ 疫病	アドマイヤー70アブル(1)	4,000倍 収穫前日3回以内	アブラムシ類	<植栽間隔> マルチ9130黒 畝間100cm 1穴1~2本立ちにする。
中			モスピラン顆粒水溶剤(1)	4,000倍 収穫前日3回以内	アブラムシ類	
下			アフーム乳剤(1)	2,000倍 収穫前日2回以内	オオタバコガ	
7月上	↑	↓	フェニックス顆粒水溶剤(1)	2,000倍 収穫前日2回以内	ハスモンヨトウ	<収穫調整> 7cm~12cmの果実を8~10本程度100gを網袋に詰める。ダンボール箱20袋入り。 収穫最盛期には、果実の大きさを揃えるために1日2回早朝と夕方収穫する。 調整作業は、衛生管理に注意して行う。
中			プレオフロアブル(1)	1,000倍 収穫前日2回以内	オオタバコガ	
下			トレボン乳剤(1)	1,000倍 収穫前日3回以内	アブラムシ類 カメムシ類	
8月上	収穫	↑ オオタバコガ カメムシ	エスマルクDF(0)	1,000倍 収穫前日	オオタバコガ	収穫後の作物残渣は、きれいに処理して病害虫の発生源をなくす。
中			粘着くん液剤(0)	100倍 収穫前日	アブラムシ類 ハダニ類	
下			ネコブセンチュウの防除に テロン(1) (20kg/10a 作付の10日前まで) または ネマトリンエース(1) (20kg/10a 播種前全面土壌混和)			
9月上						
中						
下						
10月上						